

 学びプラン

SDGs を体感しよう

体験ワークを通じて当たり前を見直す

持続可能な社会を目指し、淡路島を拠点に事業展開をしている企業「タネノチカラ」。当プログラムでは、タネノチカラが現在開拓・運営をしている農村地を訪れ、今後の未来・社会について「農と食」や「自然」を切り口に学び、土作りから実際に体験することができます。自然の中で体験ワークを通して、豊かさとは何かを考え、行動に移す人材を育てるプログラムです。また学生団体限定で、事前学習として、出張セミナーを設定。学びに深い気づきを与えることも可能です。



土のうで作られたアースバックハウス（イメージ）



体験ワーク（イメージ）



セミナー（イメージ）

▶ならではのポイント

- SDGsの達成に向けた取り組みに参加し、自らもその一員となって体験することにより深い理解とやりがいを感じられる。
- 自然環境の中での体験を通じ、SDGsの課題を自分事化し、考える力・実行に移すことの大切さを学ぶことができる。
- 事前出張セミナー（オプション）は、「SDGsカードゲーム公認ファシリテーター」によるセミナー、またはタネノチカラ代表による「循環型社会の実現のために」から選択可能。
- 【オプション】ドローン撮影&動画制作（オプション）は JTBオリジナル。

▶プログラムの流れ・スケジュール

【教育旅行向け】3時間コース

- ①**セミナー** (1時間/場所 近隣体育館又はクラフトサーカスなど)
タネノチカラの活動・目的を通してSDGsについて学ぶ
- ②**フィールド探検** (1時間/場所 Seed bed)
アースバッグハウス見学や自然栽培の畑など
Seedbedのフィールド全体を探検しながら学ぶ
- ③**体験ワーク** (1時間/場所 Seed bed)
“つくる”から学ぶ「共創ワーク」
土づくりを通して、SDGs根底に必要な「循環」の視点、
全員で創っていく「共創」の視点を体感していくワーク（開墾・ウッドチップまき・畝建て等、農をベースにした体験）

【教育旅行向け】5時間コース

- ①**セミナー** (1時間/場所 近隣体育館又はクラフトサーカスなど)
タネノチカラの活動・目的を通してSDGsについて学ぶ。
- ②**フィールド探検** (1時間/場所 Seed bed)
アースバッグハウス見学や自然栽培の畑など
Seedbedのフィールド全体を探検しながら学ぶ
- ③**体験ワーク** (1時間/場所 Seed bed)
土づくりを通して、SDGs根底に必要な「循環」の視点、
全員で創っていく「共創」の視点を体感していくワーク（開墾・ウッドチップまき・畝建て等、農をベースにした体験）
- ④**グループワーク** (1時間/場所 近隣体育館又はクラフトサーカスなど)
各種グループワークを通して自己認識と他者理解を深め、
SDGsの根幹である「誰一人とりのこさない」を理解する。
- ⑤**振り返り** (1時間/場所 近隣体育館又はクラフトサーカスなど)



フィールド探検 (イメージ)



体験ワーク (イメージ)



体験ワーク
(イメージ)



アースバックハウス

▶その他補足情報

- ・ 所要時間：3時間または5時間
- ・ 対応可能人数
40～100名
- ・ 設定期間
2021年4月1日～2022年3月31日
- ・ 設定除外日：—

▶交通アクセス

- 新神戸駅から
車で約50分
- 伊丹空港から
車で約1時間15分